



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc@sweet.ocn.ne.jp

会長／井上 明彦 幹事／南 信行 クラブ会報委員長／関 幸博
SAA／小池 裕孝 副 SAA／村田 秀雄

第1292回例会 2014年（平成26年）5月9日（金）

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

副会長挨拶 高井 亘副会長

●井上会長がお休みで、代理で挨拶致します。

今日は、私がお手伝いをしている権堂地区の再開発事業についてお話をさせていただきます。権堂地区の再開発事業は、長野電鉄本社を中心とした敷地に市の広場と2棟の建物が建ちます。敷地北の建物は4階建てで4月15日に完成しました。長野電鉄本社や第一生命などの事務所が入ります。1階には長野市市民交流センターが入居し、広場と一体で様々な交流事業を行います。敷地南の建物は14階建てのマンションです。約80の居室はすでに完売し、1階は、商業施設の入居がほぼ決まっています。建物の竣工後、来年の4月頃に区や商店街の皆様方を中心とした「街びらき」イベントを開催します。人が集まる施設の整備や居住人口を増やすことを目標にしてきた再開発事業が権堂活性化の起爆剤になって権堂地区の活性化計画が続いていくことを願っています。

●長野市が再開発事業ができる地区を探しています。

中心地区で土地活用を計画する場合、再開発制度を利用することができます。約300坪以上の敷地があり、権利者が2名いればよいのです。事業費の約2割の補助金がでますのでかなりのメリットがあります。この機会に遊休土地の活用を計画してはどうでしょうか。

5月のお祝い事 おめでとうございます。



<会員誕生記念>

北川原健さん 粕尾正康さん 小池裕孝さん
宮川礼二さん 中野欣哉さん 滝澤 功さん

<結婚記念会員>

飯田弘己さん 竜野晃一さん 轟 修平さん
山本博昭さん

<夫人誕生記念>

大橋みち江さん 鈴木和代さん 関 光子さん
清水ひろみさん

幹事報告 南 信行幹事

- ・11日長野市内6RC合同親睦ゴルフコンペ。参加者の方は、運営、競技共宜しく願います。
- ・事務所の小型冷蔵庫が故障につき、不要の小型冷蔵庫がありましたらよろしく願います。
- ・6/7(土)ロータリーの森林(もり)例会開催。

5/16 本日のプログラム

ゲスト卓話 丹羽洋介さん
「AC長野パルセイロについて」

ゲスト 若麻績敏隆さん (善光寺白蓮坊住職)

- ・柄澤重登さん☆若麻績敏隆先生を歓迎します。絵の素晴らしさと、説明文をいつも楽しんでおられます。
- ・若麻績信昭さん・清水光朗さん・山本博昭さん ☆若麻績敏隆先生ようこそ！！

・合計 12,000円 ・スヌーピー4,968円

・累計 635,634円

第36回 長野市内6RCゴルフコンペ 会長挨拶

5月11日晴天の下、早朝より大勢のロータリーアンに参加いただき今年も賑やかに西クラブ幹事で6RCゴルフコンペが開催。瀧澤聡大会幹事、小池裕孝競技委員長、中野欣也運営委員長はじめ各クラブの競技委員・運営委員の担当役員さんに大会運営の協力を頂きお礼申し上げます。「天気もよし。芝もよし。何よりも仲間がよし。すべてよし」と言うところで、ご参加の皆さんには親睦と奉仕活動の研鑽と好スコアを展開して頂きたい。そしてそれぞれクラブの目標に向かって今日一日お楽しみください。ご健闘をお祈りします。

成績結果

- | | |
|----------------------|--------|
| 優勝：北東RC | 4位：東RC |
| 準優勝：西RC | 5位：南RC |
| 3位：長野RC | 6位：北RC |
| 特筆 (個人戦準優勝：池田修平エレクト) | |

POINT GETTER 5名は池田修平、小山浩太郎、布施慶典、清水 満、西沢 徹



皆さん御苦労さまでした。
ご協力ありがとうございました。
(中野欣哉会員家族委員長)

例会案内

5月23日 会員卓話 綿貫隆夫パストガバナー
「第2600地区について」

1958年長野市生。善光寺白蓮坊住職。大丸東京店で個展11回。日本橋三越美術サロンで個展2回。東京芸術大学日本画専攻卒業、同大学院修士課程修了。大正大学大学院仏教学コース修士課程修了。

ゲスト卓話 若麻績敏隆さん

「パステル画の魅力」



パステルは、顔料とチョーク、ゴム溶剤を混ぜてペースト状にし、これを棒状に固めた画材で、15世紀の初頭にフランスのジャン・ペリアルによって発明されました。ロココ時代になると貴族の肖像を描くのに盛んに用いられるようになり、ポンパドゥール侯爵夫人を描いたカンタン・ド・ラ・トゥールの作品などの傑作も生まれました。

19世紀の画家でパステルを用いた画家として有名なのは、ジャン＝フランソワ・ミレーです。彼は、ロココ時代の貴族趣味からは対極的な農民の生活や牧歌的な風景を暖かみのある絵肌で描きました。

印象派の画家たちのなかで特にこの画材を好んで用いたのは、エドガー・ドガです。踊り子の一瞬の動きを見事に捉えた「エトワール」は、彼の代表作として知られています。ドガはまた、盥を洗う裸婦やアイロンをかける女など日常的な女性の姿も柔らかな光の表現によって見事に描き出しました。その他の印象派の画家たち、オーギュスト・ルノアールやエドゥアール・マネなども優れたパステル画を残しています。

印象派以外の画家でパステルの名手として有名なのがオディロン・ルドンです。彼は、花や人物、そして神話を題材にパステルを駆使し、鮮烈な色彩と神秘的な雰囲気パステル画の新境地を拓きました。

パステルという素材は、画面への定着力や耐光性の点で油彩画とは比べものにならないほど脆弱な画材ですが、その欠点を補って余りある柔らかく美しい色彩と空気感、そして即興性を持ち合わせ、今日でも多くの画家たちを魅了し続けています。